

教育目標：ともに伸び あしたを創る

令和8年9月

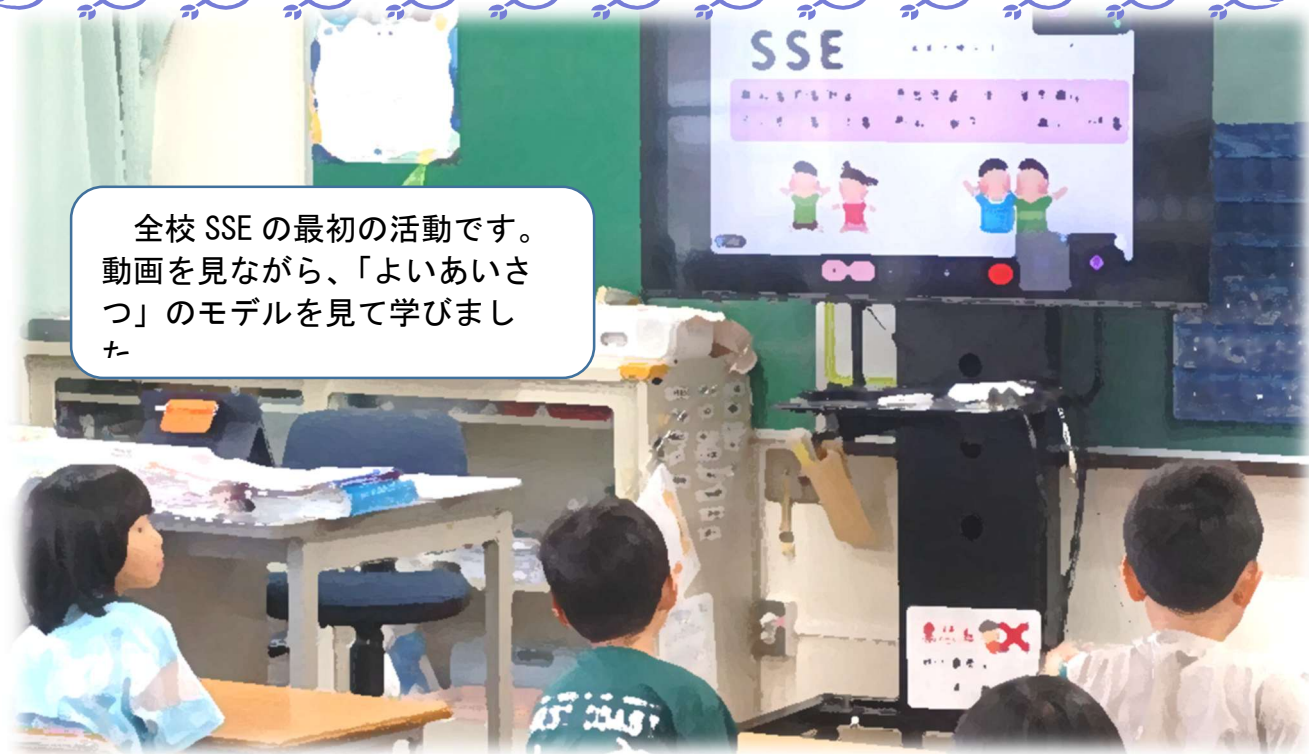


三和小だより

三和小学校
ホームページ



全校 SSE の最初の活動です。
動画を見ながら、「よいあいさつ」のモデルを見て学びました。



気持ちのよい『あいさつ』から 2学期をスタートしよう

校長 堀川 邦夫

2学期がスタートしました。まだまだ暑い日も続くようです。また、昨年同様に急な風雨も心配されます。子どもたちの安全を最優先にした教育活動に取り組んでまいります。何卒ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

学校生活をスムーズにし、より人間関係を良好にできるよう、三和小学校の8、9月の生活目標を

『気持ちのよいあいさつをしよう 規則正しい生活をしよう』と設定しました。毎朝、バスの到着場所や横断歩道などで子どもたちに会い、こちらからさわやかな挨拶を心がけています。

上の写真をご覧ください。9月4日には、全校であいさつに関するソーシャルスキル教育に取り組みました。職員が演ずる動画を視聴しながら、よいあいさつをするためのポイントを確認し、全校の子どもたちがあいさつのレベルアップを目指していくようにしました。三和小学校のあいさつレベルの最高（5）は、「学校のだれにでも自分からあいさつする」です。このレベルに向かって、全校あいさつ週間や学級独自の取組を行っています。

7月の学校評価アンケートでは、保護者の皆様から「あいさつについての課題」を自由記述でお聞かせいただきました。ありがとうございました。あいさつの習慣は、短期間で身に付きにくいものです。毎日の繰り返しで、自然に自分からあいさつできるように支援していきたいと思えます。そのためにも、学校だけでなく、家庭、地域でもあいさつを広げられるよう、皆様方からも子どもたちへ進んであいさつをしていただけると幸いです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1 学期末 学校評価アンケートの結果をお知らせします

7月に保護者の皆様からご協力いただいた学校評価アンケート及び、児童アンケートの結果をお知らせします。夏季休業中に全教職員で、課題の洗い出しと改善のための検討を職員で話し合い、よりよい三和小学校（生活面、学力面、健康面）に向けて方策を決めていきました。今後とも、ご意見等がありましたら、連絡帳等でご連絡をお願いいたします。

1学期末 保護者アンケート結果	
質 問 項 目	肯定的評価
1 お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。	96.7%
2 お子さんは、学校で学んだり体験したりしたことについて、家庭で話題にしている。	87.6%
3 お子さんは、学習したことが「わかる」「できる」「楽しい」と言っている。	73.7%
4 お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	65.0%
5 お子さんは、家庭や地域であいさつやお礼をいうことができている。	81.9%
6 家庭で、いじめや差別が許されないことを話題にしている。	95.0%
7 家庭で、子どもの「よいところ」や「がんばったこと」について、話題にしている。	95.0%
8 お子さんは、家庭や地域で、運動したり体を動かして遊んだりしている。	84.4%
9 お子さんは、家庭で決めた「メディアのルール」を守ろうとしている。	51.6%
10 お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣が身に付いている。	77.0%

○自由記述について

アンケートでは、保護者の皆様から自由記述でのご意見もいただき、ありがとうございました。

全校に関わる内容について、対応等をお知らせいたします。

- ・言葉遣いについても、あいさつと同じく、職員が丁寧な言葉を大切にして子どもたちを支援し、適切な言葉遣いができるよう、職員も率先して温かい言葉を子どもたちに伝えるよう意識しています。日常の会話から相手を思いやる意識が高まるよう、ご家庭でも言葉の大切さについて話題にしていただけると助かります。また、子ども同士のトラブルは、即時に組織的に対応できるように取り組んでおります。お子さんのことで気になることがありましたら、担任をはじめ、学校職員にご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・保護者配付文書をほぼ配信システムにしております。デジタルにするメリットとデメリットがあることを十分承知しております。ご不便をおかけしている皆様には、印刷の手間やコスト、環境への配慮などについてご理解をいただき、今後もこの方針で保護者の皆様にご協力をお願いいたします。また、地域回覧の文書については、必要に応じてコピーをお取りください。

- ・現在、徒歩で登下校している子どもたちの夏や冬のバスでの登下校については、三和区総合事務所に記述内容を伝え、子どもたちが安全に登下校できるよう今後も継続して要望していきます。また、様々な機会に安全な登下校について子どもたちに指導を継続的にを行います。

1学期末 児童アンケート結果	
質 問 項 目	肯定的評価
1 学校に来るのが楽しい。	89.9%
2 自分の考えを絵や文章で表したり、発表したりしている。	73.0%
3 話合いや班活動に積極的に参加し、友達の考えを真剣に聞いている。	96.0%
4 家庭学習（学年×10分以上）に毎日取り組み、課題を期限までに出している。	85.9%
5 自分から進んであいさつしている。	95.0%
6 自分の「よいところ」や「がんばったこと」を見付けることができた。	90.5%
7 友達の行動や考えのよさを見付けている。	94.4%
8 友達にふわふわ言葉を使ったり、ふわふわ行動をしたりして、仲よくしようとしている。	95.0%
9 友達と体を動かすことが好きだ。	92.7%
10 自分のめあてをもって、最後までやり遂げようと体育の学習に取り組んでいる。	94.7%
11 家族で決めた「メディアのルール」を守ろうとしている。	86.0%
12 早寝・早起き、朝ご飯など規則正しい生活をしようと心がけている。	88.5%

児童アンケートの結果では、12項目中7項目が90%以上の高い肯定率を達成することができました。その反面、「自分の考えを絵や文で表したり、発表したりしている（73.0%）」の項目については、目標の肯定率80%以上を達成できませんでした。また、「家庭学習に毎日取り組み、課題を期限までに出している（85.9%）」については、保護者の皆様が回答した「お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている（65.0%）」と共に、三和小学校の課題であると考えております。学校の学習と家庭学習が連携できるように働きかけていきたいと思えます。

今回の結果を受け、学校全体では以下のことに取り組んでいきます。

- ・学習面：「発言のハードルを下げる取組」「表現の見通しをもてるような型の提示」「タブレット端末を活用した友達同士の意見交流」
- ・生活面：「全校ソーシャルスキル教育によるあいさつと丁寧な言葉遣いの練習の実践の場の設定」「自分のよさを自覚できる取組による自己肯定感の育成」
- ・健康面：「めあてをもち、振り返りを大切にした体育学習」「友達と共に体を動かす機会の設定」「メディアや生活習慣を意識して取組める働きかけ」



10月の予定

日(曜)	行事・活動等
1日(木)	委員会活動(5, 6年生) 三和区敬老会出演(4年生) 14:20～(予定)
2日(金)	前期終了 通知表渡し 給食後下校
6日(火)	職員研修のため、全校5限下校
7日(水)	全校朝会 就学時健康診断 12:00～給食 給食後 13:10 全校下校 バス 13:15 発
8日(木)	5年生校外学習 8:15～15:40 新潟 方面
9日(金)	スクールカウンセラー、ALT 来校日 4年 PTC 5限 ニュースポーツ 三和体育館
15日(木)	委員会活動(5, 6年生)…卒業アルバム撮影
16日(金)	P T A奉仕作業・ワックスがけ(午後)
19日(月)	学校訪問カウンセラー来校日
20日(火)	6年生 P T C活動 13:40～15:30 家庭科室、理科室使用予定
21日(水)	読み聞かせボランティアさんの読み聞かせ会(3, 4年生)
22日(木)	秋の歯科健診 13:30～ スクールカウンセラー来校日 クラブ活動(4～6年生)
23日(金)	ALT 来校日
26日(月)	学校訪問カウンセラー来校日 三和ふれあい食堂
29日(木)	委員会活動(5, 6年生)
31日(土)	サンワ☆フェスティバル(音楽を中心とした学習発表会)



地域の方が「先生」です～4～6年生のクラブ活動が始まりました～

9月3日から、4～6年生を対象としたクラブ活動が始まりました。普段の学習活動で十分に体験できない活動に取り組んだり、異学年の友達と仲良く交流したりするクラブ活動は、子どもたちにとっても楽しみにしている教育活動の一つです。

三和小学校では、今年度も講師として4つのクラブに外部の方をお招きしております。その中も、「ニュースポーツクラブ」「陶芸クラブ」「絵手紙クラブ」は、三和区の皆様方からご指導をいただいております。学校の教職員では十分に指導できないことも、地域の皆様の支援をいただいて様々な体験ができる素晴らしいことに、感謝でいっぱいです。



ニュースポーツクラブの様子

三和区小中合同学校運営協議会

8月27日に、三和小中の学校運営協議会委員さんが集まり、合同の学校運営協議会を行いました。

当日は、各校の校長から学校の運営方針や業務量管理の現状報告と改善策について説明し、意見交換を行いました。その後、「自分で考え、仲間と共に、より良く判断して行動する子」「『ふるさと三和』を愛する子」を育てていくため保護者、地域としてどのようなことを大切にしていけるのか、どのような取組があるかをグループに分かれて話し合い、共通理解を図りました。今後も「三和の子どもは三和で育てる」を大切にしていける小中が連携した取組を充実させていきます。

